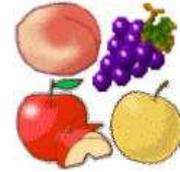




# 平成24年度 果樹情報 第20号

(平成25年3月22日)

福島県農林水産部農業振興課



## 1 気象概況 (3月中旬: 果樹研究所)

3月の平均気温は3半旬が4.8℃で平年より0.1℃高く、4半旬が11.4℃で平年より5.8℃高い状況でした。この期間の降水量は0.5mmで平年の2%でした。

## 2 発育状況 (果樹研究所)

- (1) もも「あかつき」の発芽は3月20日で平年より6日早く、「ゆうぞら」は3月19日で平年より8日早い状況でした。
- (2) なしは近日中に発芽する見込みです。
- (3) りんご「つがる」の発芽は3月20日で平年より7日早く、「ふじ」は近日中に発芽する見込みです。

表1 発芽・展葉状況

樹種	品種	発芽			展葉		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
もも	あかつき	3月20日	3月26日	3月31日	—	—	—
	ゆうぞら	3月19日	3月27日	3月30日	—	—	—
なし	幸水	未	4月3日	4月10日	未	4月17日	4月18日
	豊水	未	3月31日	4月9日	未	4月12日	4月16日
りんご	つがる	3月20日	3月27日	4月1日	未	4月11日	4月14日
	ふじ	未	3月29日	4月3日	未	4月10日	4月13日

注) 平年は1981~2010年の平均値。

## 3 開花予測 (果樹研究所)

今後の気温が平年並みに経過した場合、もも「あかつき」の開花始めは4月12日頃で平年より3日早く、りんご「ふじ」の開花始めは4月25日頃で2日早いと予測されています。

なお、この時期の生育は直前の気温の影響が大きいため、今後の気温の推移により大きく変動する可能性があるため注意が必要です。

表2 開花予測日

樹種	品種	開花始め		今後の気温経過と開花予測日		
		昨年	平年	平年並み	2℃高い	2℃低い
もも	あかつき	4月24日	4月15日	4月12日	4月9日	4月16日
りんご	ふじ	5月1日	4月27日	4月25日	4月20日	5月1日

注) 発育速度 (DVR) モデルによる発育予測。平年は1981~2010年の平均値。

### 東北地方1か月予報(仙台管区气象台 平成25年3月22日発表)より

今後の気温経過は、1週目（3月23日～3月29日）は平年並の確率が50%、2週目（3月30日～4月5日）は平年並または低い確率がともに40%、3～4週目（4月6日～4月19日）は高い確率が40%となっています。

#### 4 栽培上の留意点

せん定やせん定枝処理、誘引、休眠期防除、摘らい等管理作業が遅れないように注意してください。

せん定枝は、「がんばろう ふくしま!」農業技術情報（第23号）「果樹せん定枝の取扱いについて」（[http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp\\_portal/PortalServlet?DISPLAY\\_ID=DIRECT&NEXT\\_DISPLAY\\_ID=U000004&CONTENTS\\_ID=10786](http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=10786)）を参考に、適切に処分してください。

#### 5 病虫害防除上の留意点

発芽前の防除は時期が遅れないように注意し、温暖無風の日を選んで確実に実施しましょう。

##### (1) りんご

腐らん病の発生が多くなっています。防除を徹底するとともに、発病部位は健全部を含むように削り取るかせん除してください。

うどんこ病のボケ芽等はせん定時に除去し、第1次伝染源の密度低下を図りましょう。

##### (2) もも

ハマキムシ類の越冬密度が高い場合は、4月上～中旬頃の温暖な日を選んで防除を実施しましょう。ただし、有機リン剤等の訪花昆虫に影響がある剤を使用する場合は、開花7日前までに使用してください。

##### (3) ぶどう

晩腐病に対しては、休眠期の防除を徹底しましょう。。

### 病虫害の発生予察情報・防除情報

病虫害防除所のホームページに掲載していますので、活用してください。

<http://www.pref.fukushima.jp/fappi/>

農薬散布は、農薬の使用基準を遵守し、散布時の飛散防止に細心の注意を払いましょう。